

新潟県立がんセンター—新潟病院
初期・後期・専門研修早わかり

新潟県立がんセンター—新潟病院

臨床研修管理委員会

2016年5月

新潟県立がんセンターとは

一人ひとりを大切にする医療を目指して
がんを中心とした高度先進医療を広く県民に提供する



がんの予防・診断・治療
医療者の教育研修
臨床研究



新潟県立がんセンター新潟病院の特徴

1. がんの診療と研究に重点をおいた病院であるが、**総合的診療機能を完備した病院**である。
 2. 一般臨床医としての基本的な知識・技術の修得のみならず、がんを含む各専門分野の入口までの研修も可能である(**より専門分野を見据えた初期研修が可能**)。
 3. **40年以上前**からスーパーローテーション方式を採用した内科学会認定教育病院および**臨床研修病院(基幹型・協力型)**としての実績あり。
-

新潟県立がんセンター新潟病院臨床研修プログラム

Aコース：従来の研修プログラムに準じたコース

必修科目である、内科・救急・地域医療および選択必修科目を全て研修するプログラム（選択科目研修期間は5ヶ月）。

Bコース：自由選択優先コース

必修科目である、内科・救急・地域医療に加えて選択必修科目のうち2科目以上を選択研修するプログラム。選択科目研修期間が長く設定可能であり、専門科目の研修をより早期から開始希望する場合に対応。

新潟県立がんセンター新潟病院臨床研修プログラム 2年コース

Aコース

研修科目と研修期間

1年目												2年目											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

Aコース ;放射線科研修を必修化し、内科研修期間を合計で8か月間確保しました。

内科 4か月	放射線科 2か月	麻酔科 1か月	救急 3か月	内科 2か月	選択 3か月	地域医療 2か月	外科 3か月	内科 2か月	選択 2か月
-----------	-------------	------------	-----------	-----------	-----------	-------------	-----------	-----------	-----------

内科は8ヶ月であるが、この間に神経内科、病理・検査および放射線科をローテーションする。

救急・麻酔で2ヶ月であり、救急1ヶ月(魚沼基幹病院・十日町病院)、麻酔1ヶ月(主に救急医療手技取得)とする。

必修科目：小児科 1.5ヶ月 その内0.5ヶ月を新潟大学小児科での新生児・未熟児研修に当てる。

産婦人科 1.5ヶ月 その内0.5ヶ月を済生会新潟第二病院での産科研修に当てる。

精神科 1.5ヶ月 河渡病院

地域保健・医療 1.5ヶ月 松代病院・津川病院/新津保健所での地域保健医療研修に当てる。

選択科目は連続した6ヶ月としたが、複数科の研修も可とする。

新潟県立がんセンター新潟病院臨床研修プログラム 2年コース

Bコース

研修科目と研修期間

1年目												2年目											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3

Bコース;自由選択期間を合計で9ヶ月間確保しました。

内科 4か月	麻酔科 1か月	救急 3か月	内科 2か月	選択 4か月	地域医療 2か月	選択 2か月	外科 3か月	選択 3か月
-----------	------------	-----------	-----------	-----------	-------------	-----------	-----------	-----------

内科は8ヶ月であるが、この間に神経内科、病理・検査および放射線科をローテーションする。

救急・麻酔で2ヶ月であり、救急1ヶ月(魚沼基幹病院・十日町病院・中央病院)、麻酔1ヶ月(主に救急医療手技取得)とする。

地域保健・医療 2ヶ月 松代病院・津川病院/新津保健所での地域保健医療研修に当てる。

選択必修科目 下記の選択科目から2科目以上選択研修する

外科 2ヶ月

麻酔科 1ヶ月

小児科 1.5ヶ月 その内0.5ヶ月を新潟大学小児科での新生児・未熟児研修に当てる。

産婦人科 1.5ヶ月 その内0.5ヶ月を済生会新潟第二病院での産科研修に当てる。

精神科 1.5ヶ月 河渡病院

臨床研修プログラムの特徴：基本科目(1)

内科研修：8ヶ月

1. 内科：分野別(病棟別)、2ヶ月ずつ

呼吸器・循環器、消化器・内分泌、血液・神経

2. 病理研修：1ヶ月

病理診断の基礎、臨床との関連、病理解剖、
CPCなどが集中的に研修可能

3. 放射線研修：1ヶ月

各種放射線検査の基礎、診断技術、放射線治療
に関して集中的に研修可能

臨床研修プログラムの特徴：基本科目(2)

救急研修:3ヶ月

当院麻酔救急研修、当直救急研修:2ヶ月

内科その他の研修中に救急外来当直研修を1ヵ月相当分実施(新潟市救急当番あり)。
当院の麻酔科で気管内挿管、人工呼吸管理、CVカテーテル挿入(丸山名人の指導あり!)
など救急手技研修(各手技を落ち着いた状況でじっくり習得できる)。

救急研修:1ヶ月

救急車の搬送件数が非常に多く、救急研修として大評判の
県立中央病院(上越市)で、みっちり研修。又、魚沼基幹病院・十日町病院でも可能

地域医療研修:Aコース:1.5ヶ月、Bコース:2ヶ月

県立松代病院・県立津川病院での研修。

臨床研修プログラムの特徴：選択必修科目

1. 外科研修: 3ヶ月(Bコースでは2ヵ月)

当院外科各部門での研修(消化器外科、肝・胆・膵外科、呼吸器外科、乳腺外科)。

2. 産婦人科研修: 1.5ヵ月

産科研修は年間700件以上の出産件数を誇る済生会第二病院(産科外来も)。

婦人科研修は当院婦人科。

3. 小児科研修: 1.5ヶ月

県内の小児悪性腫瘍のほぼ100%を担当している当院の小児科と大学NICU,

済生会第二病院で一般小児科研修。

4. 麻酔科: 1ヶ月

当院麻酔科での手術麻酔管理を主体とした麻酔科研修。

5. 精神科: 1.5ヶ月

河渡病院(新潟市東区)での研修。

臨床研修プログラムの特徴：自由選択科目

1. 自由選択科目は

Aコース：5ヶ月間

Bコース：選択必修科目選択以外の期間（1年間！！）

であり、選択科目の数、研修期間は原則として、研修医の自由選択である。

2. 研修医は自身の将来目指す科目や将来専門としない科目、初期研修達成状況などを総合的に検討して最も有意義かつ効率的な選択が可能である。

例えば・・・ こんな研修も可能です！！

1. がんセンターで1年研修(内科研修＋選択科目研修)
 2. 県立中央病院・県立十日町病院・魚沼基幹病院で
6ヶ月研修(救急研修も含め)
 3. 県立津川病院・県立松代病院で
6ヶ月研修(地域医療・一般診療)
-

研修医の待遇

1. 身分 非常勤特別職
 2. 給与 (平成28年度額実績)
1年次 31,0000円
2年次 34,0000円
超過勤務、宿日直手当てあり
 3. 宿舎 なし(通勤・住居手当あり)
 4. 社会保険 あり
-

定員および選抜基準

- 1) 定員;2年コース 計16名 (各年8名)
 - Aコース:4名
 - Bコース:4名マッチング方式により採用を決定する。
 - 2) 選抜基準:
 - 面接+適性検査により選抜する。
-

平成29年度研修医の応募手続き

選考方法	面接+適性試験
応募締切	平成28年8月 応募用紙はhomepageよりdownload可能
面接日	平成28年8月下旬の予定 いずれも午後3時から
面接会場	新潟県立がんセンター新潟病院

がんセンター後期研修・専門医研修プログラム

1. 内科レジデント研修プログラム: 3年間
 2. 放射線科研修プログラム: 3年間
 3. 麻酔科研修プログラム: 3年間
 4. 病理研修プログラム: 3年間
 5. 消化器外科研修プログラム: 3年間
 6. 泌尿器科研修プログラム: 3年間
 7. がん薬物療法専門医育成プログラム(6ヶ月一)
-

がんセンター後期臨床研修プログラム:内科

内科レジデント研修プログラム:3年間

1. 臨床腫瘍内科専門医を育成することを目的としたプログラム。
(日本臨床腫瘍学会認定 がん薬物療法専門医:3名)
2. 臓器に拘らない(呼吸器系、消化器系、血液・化学療法系)。
3. 当院(18ヶ月)、大学病院内科(12ヶ月)、一般県立病院(6ヶ月) rotateすることにより、内科専門医としての研修にも対応する。
希望により、全国各地の専門病院での研修も可能。
4. 3年終了後に大学に入局しても3年の研修修了者として扱われる。

※大学病院での一般内科後期研修期間における身分は大学に所属する

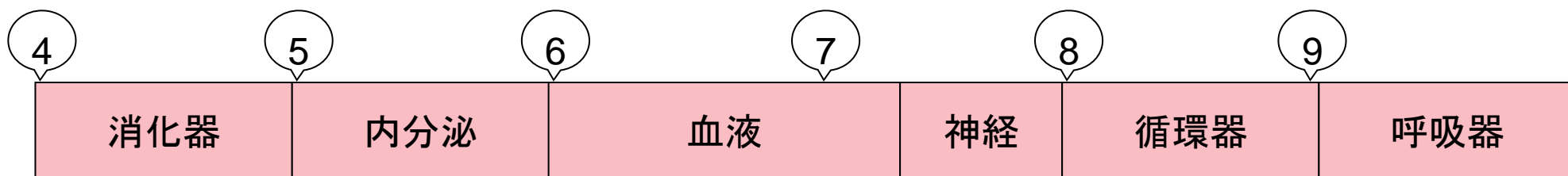
がんセンター後期臨床研修プログラム研修状況

- 1. 内科レジデント研修プログラム**
2016年4月より1名研修開始(血液腫瘍内科希望)。
 - 2. 放射線科研修プログラム**
2007年4月より合計4名。
 - 3. 麻酔科研修プログラム**
2008年4月より1名。
-

学生実習・見学の受け入れについて

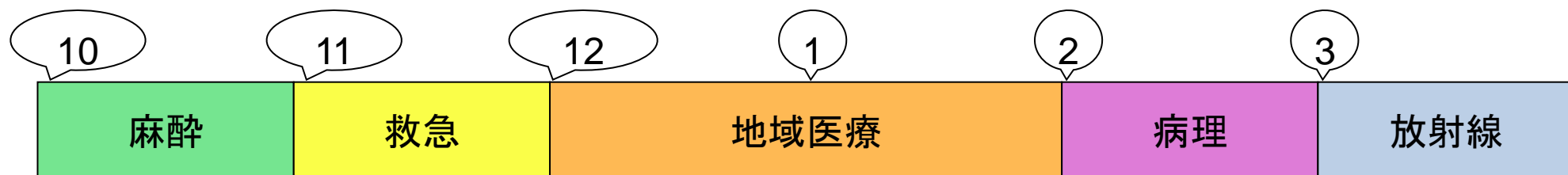
受け入れ期間	随時(医学部何年生でも受け入れOK！！)
応募締切日	なし
実習期間と方法	1日以上1週間以内 実習・見学科目は自由選択
実習日決定について	第1希望から第3希望までを記載してもらい、 病院側で実習日を決定する。
宿泊施設	なし
応募方法	応募フォームを当院のホームページ http://www.niigata-cc.jp/ からダウンロードして申し込む。
あて先	FAX: 025-266-5111 E-mail: shomu3@niigata-cc.jp

1年目のローテーション



最初の半年は内科研修です

8月から当直が始まります!!



救急は県立中央病院、県立十日町病院、魚沼基幹病院、地域医療は松代病院、津川病院で研修します

病理、放射線科が必修です

➡ 2年目は...外科、小児科、自由選択(約8ヶ月!!)



私たちと一緒に
研修しませんか？

